

# 特定非営利活動法人 奈良県防災士会

## 平成30年度 第5回 理事会 議事録

1. 日 時 平成31年2月2日（日）9時00分から10時00分
2. 場 所 平群町かんぼの宿 研修室
3. 出席者数 理事総数18名のうち15名出席（うち表決委任者数3名）  
事務局員4名出席
4. 報告事項
  - 報第1号 定例研修会と新年会の役割分担
  - 報第2号 安全安心まちづくりアドバイザーの推薦について
  - 報第3号 研修会案内郵送代金
  - 報第4号 ピンバッジ購入
  - 報第5号 頒布品の追加購入
  - 報第6号 支部連と地区防災計画の報告
5. 協議事項
  - 議第1号 来年度の奈良県防災士会活動の方向性について（前回理事会で提案事項）
    - ・ 防災士本来の活動を基本に考える→地域での活動を中心に
    - ・ 地区防災計画の取り組み
    - ・ 講師派遣先の絞り込み
  - 議第2号 当面の日程について
6. その他
7. 議事の経過の概要及び議決の結果
  - (1) 開会  
理事長植村信吉氏が開会を宣言した。  
司会者である末田事務統括から本会が定款第36条に基づき成立している旨報告した。
  - (2) 議長選出  
定款第35条により理事長が議長を務める。

### (3) 議事録署名人の選任及び書記記録人の氏名

議長より、議事録署名人選出に関する事項を諮ったところ、「議長一任」の声があったので、井上 清理事・杉村 正春理事を選任することに決定した。

なお、本理事会記録者には大坂間 事務局員を指名した。

### (4) 議事審議

議長より議事進行について、

報第1号は末田事務統括より定例研修会の進行と役割について確認と報告が行われた。また、本研修会に二十数名の新規加入員が参加される。

報第2号は末田事務統括より安心安全まちづくりアドバイザーに杉村理事、板垣理事を推薦する旨報告がなされた。植村理事長より他に適任候補者がいれば紹介をお願いしたいとの事報告が行われた。

報第3号は会員増加ならび新規資格取得所者加向けへの案内送料が既定の10万円を超えた為、理事会承認をお願いし全員異議無く満場一致で承認された。

報第4号は植村理事長から、新たにリフレクター機能がない安価な缶バッジを購入した事の報告がなされた。数量は520個で費用は5万円以下となります。防災士会主催のイベント時に配布を行います。

報第5号議案は杉村理事より頒布品のベストの在庫が少なくなったのでは追加注文を行いたいとの提案があり予算の状況にて判断することが承認された。

報第6号議案は植村理事長より関西支部連における地区防災計画について報告がなされた。本部の地区防災計画についても推進委員として会議に参加し防災士の基本とは？地域の活動について再認識する機会となった。次年度の総会にて防災士機構の橋本氏を招き地区防災計画について研修を行う計画である。内容については次回の理事会にて協議する。以上、5、6号議案について全員異議なしとし承認された。

次に協議事項にうつり、

議第1号来年度の奈良県防災士会活動の方向性について植村理事長から理事会資料に基づき報告と提案説明が行われ審議した結果、全員異議なく満場一致で原案通り承認した。

議第2号当面の日程について八幡領理事から資料に基づき報告が行われ日程確認ならび審議を行い、満場一致をもって承認された。

また、5月26日の奈良県防災士会総会については会員数の増加もあり奈良県文化会館（小ホール、ABホール）にて開催する旨の報告がなされました。

末田事務統括より周知事項として、日程についての連絡は八幡領理事、実施活動報告書は板垣理事、山口理事に必ず報告して下さいとの連絡がありました。

議題その他で次回理事会日程について協議され、平成31年3月30日（土）午前10時から開催（通常理事会とする）するという事が決定し、会場については別途連絡をする事で承認された。

また、柏田参事より研修（事業）内容についての意見がだされ、植村理事長より依頼される研修の日時、内容について、依頼元の自治体等要望により協議して決定しており、当防災士会一存で内容が決定されている事では無いこと。また会員のスキルアップについては課題と認識しており今後協議していきたいと考えていると答弁がなされた。

以上を持って、議長から理事会の議事が終了した旨が述べられ、閉会が宣言された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成31年 月 日

議 長 ⑩

議事録署名人 ⑩

議事録署名人 ⑩